



上求菩提、下化衆生



(令和五年度祝賀会での御挨拶より抜粋)

浅学非才を顧みず、薪流会総裁の重責を担うこととなりました。

思えば学生時代に東海庵へ下宿させていただいた当時からの法縁が、今日まで綿々と繋がつておるのだということを改めて自覚する次第です。

今後とも「上求菩提、下化衆生」の精神でもって、会員各位と共に歩んで参る所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。

薪流会総裁 東海大玄老大師

本部	〒616-8035 京都市右京区花園妙心寺町53 養徳院内 横江 桃國
発行	〒509-0301 岐阜県加茂郡川辺町下麻生1998 大雄寺内 大野 祥雲
編集	〒430-0838 静岡県浜松市南区鼠野町48 龍泉寺内 薬師寺 良晋
印 刷	薪流会ホームページ http://www.shinryukai.jp/
〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町1-1-34 有限会社 永田印刷	〔上求菩提・下化衆生〕 総裁 東海大玄老大師 1 〔袖雲軒老大師小祥忌〕 2 〔大隱齋老大師拾遺〕 3 〔仏教学を学ぶとは〕 4 〔差別の根底にあるもの〕 5 〔書籍紹介〕 6 〔令和5年研修会速報〕 7 〔ネパール支援報告〕 8 〔托鉢報告〕 9 〔決算報告〕 10 〔令和5年研修会速報〕 11 〔ネパール支援報告〕 12 〔托鉢報告〕 13 〔決算報告〕 14 〔令和5年研修会速報〕 15 〔ネパール支援報告〕 16 〔托鉢報告〕 17 〔決算報告〕 18 〔令和5年研修会速報〕 19 〔ネパール支援報告〕 20 〔托鉢報告〕 21 〔決算報告〕 22 〔令和5年研修会速報〕 23 〔ネパール支援報告〕 24 〔托鉢報告〕 25 〔決算報告〕 26 〔令和5年研修会速報〕 27 〔ネパール支援報告〕 28 〔托鉢報告〕 29 〔決算報告〕 30

目次	上求菩提・下化衆生	総裁 東海大玄老大師
	〔袖雲軒老大師小祥忌〕	1
	〔大隱齋老大師拾遺〕	2
	〔仏教学を学ぶとは〕	3
	〔差別の根底にあるもの〕	4
	〔書籍紹介〕	5
	〔令和5年研修会速報〕	6
	〔ネパール支援報告〕	7
	〔托鉢報告〕	8
	〔決算報告〕	9
	〔令和5年研修会速報〕	10
	〔ネパール支援報告〕	11
	〔托鉢報告〕	12
	〔決算報告〕	13
	〔令和5年研修会速報〕	14
	〔ネパール支援報告〕	15
	〔托鉢報告〕	16
	〔決算報告〕	17
	〔令和5年研修会速報〕	18
	〔ネパール支援報告〕	19
	〔托鉢報告〕	20
	〔決算報告〕	21
	〔令和5年研修会速報〕	22
	〔ネパール支援報告〕	23
	〔托鉢報告〕	24
	〔決算報告〕	25
	〔令和5年研修会速報〕	26
	〔ネパール支援報告〕	27
	〔托鉢報告〕	28
	〔決算報告〕	29
	〔令和5年研修会速報〕	30

新總裁悠江軒老大師、妙興寺孤雲室老大師以下会員十五名御出頭のもと、妙心僧堂において厳修致しました。天授院本堂外縁で大悲呪一巻読経の中、各位焼香、回向と続く中、雪が舞い始め、正に「好雪片々別処に落ちず」の禪語そのままでした。

この後、総会を済ませ、みるみる雪の降り積もる中、からすま京都ホテルへ移動。二十四名ご出席のもと、悠江軒老大師総裁就任祝賀会を開催致しました。



御法衣・莊嚴具・稚兒貸衣裳

△山田八郎法衣店

〒460-0011 名古屋市中区大須三丁目39-31
電話 (052) 241-1817 FAX (052) 241-1834



大隱窟老人師拾遺

の本来の面目ということになります。

無門和尚は、私の所で三年間修行して来たけれども、今日の晋山香語を聞いて居ると、未だ未だ足らない、と思うのであります。

新命和尚は、元氣澆刺とした青年

僧でありますから、「更に参ぜよ三十年」、日夜精進して般若の智慧を成就し、自らの心の宝でもつて檀信徒の教化に、方広寺派の宗門の為に活躍して貰いたいと思うのであります。

檀信徒の教化に、方広寺派の宗門の為に活躍して貰いたいと思うのであります。

本日はおめでとうございました。

本日は、新命無門和尚の御晋山

おめでとうございます。

さて、この心宝寺の「心宝」、心の宝と申しますのは、『大方広仏華

金華山 高福寺本堂落慶祝辞

厳經』というお經に「智慧を成就し、以て心宝となす」とあるのが出典のようであります。無心の智慧、般若の智慧を体得して、それを心の宝とする。これがこのお寺

皆様におかれましては、本日は洵におめでとうございます。金華山高福寺という寺名にふさわしい、立派な本堂ができましたことは、

實に有り難い極みであります。さて、昨今、テレビやら新聞やらで「寺離れ、宗教離れが深刻だ」と云ふけれども、皆さまは如何お考えでありますか? 寺離れ、宗教離れが深刻だというのが事実であるならば、このように立派な本堂が落成しても、誰も御参りに来ない、ということになるであります。では、どうするか?

私どもが小僧時代には、お師匠様から「一に掃除、二に看経」と喧しく言われたものであります。禅宗坊主は掃除、作務が基本だというのです。伽藍がどんなに立派であっても、お寺の境内どこもかしこも草茫茫々、落葉だらけで平然としておつてはいけない。そんなことは、どんどん檀信徒の心が離れていくてしまう。住職が、吾が心の塵を掃かん、という想いで

坐禅をする。そのようにして、開かれたお寺、親しみのある、老若男女が集うお寺にしていつて頂きたいものであります。

洵に粗辞ではありますが、これを以て私のお祝いの言葉とさせていただきます。

本日はおめでとうございました!

ハイ!

方広寺派末寺檀信徒総代会挨拶

本日は、檀信徒総代の皆様、開山様の宿忌の御法要にお参り頂きまして、誠に有り難うございます。

私は、この二月で満百歳となつた老僧であります。皆様の前で少しばかり御挨拶を申し上げたく思います。

今、私の居る隠寮の床の間には、

「春に百花あり、秋に月あり、夏に涼風あり、冬に雪あり。若し閑時の心頭に挂ること無くんば、便ち



何お過ごしでありますようか。

皆さん、未だ未だ若い。

世間では仏教離れだ、宗教離れだ、と喧しくて、心に煩うことばか

り多くて、なかなか「人間の好時節」とは言えんようだけれど、そ

れぞれの菩提寺の御住職と共に、お寺の護持、発展に、ひいては、この方広寺の山門繁栄に、より一層の御尽力頂くことをお願いして、私の挨拶とさせて頂きたく思います。

是れ人間の好時節」と書かれたお軸が掛かっております。

春には梅が咲き、次に桜が咲いて、今はツツジやら牡丹やらが咲いて居る。そうこうしているうちに夏が来るけれども、どんなに暑い毎日であっても、涼風颯々、朝夕ともなれば涼しい風も吹いてくる。

そうして、秋に名月を眺めたと思つたら、冬には雪景色を眺めることとなる。

この奥山のように、静かな所に自分の身を置いて、心に少しも煩うことがないならば、春夏秋冬、どの季節も良き時節である。私の、現在の境涯を禪の言葉で表すならば、この「春に百花あり云々」と

いうことになります。さて、檀信徒総代の皆様は、如

しれない。その龍が一度唸ると、雷雲や嵐を呼び、また竜巻となつて天空に昇り、自由自在に飛翔すると言われる。

宗廣和尚は、私の所で三年間修行して来たけれども、今日の晋山香語を聞いて居ると、声の出し方ひとつ取つても、未だ未だ足らない、と思うのであります。

龍雲山林泉寺の和尚が、ひとたび香語を唱えると、「龍吟ずれば雲起くるわい」と言われるくらいに朗々とやつて貰いたいものであります。

新命和尚は、御覽のように元気溌剌とした青年僧でありますから、「更に参ぜよ三十年」、更に更に精進して、林泉寺の檀信徒の教化に、また方広寺派の宗門の為に活躍して貰いたいと思うのであります。

本日は、おめでとうございました。

た。

林泉寺 宗廣和尚晋山式御垂訓

本日は、新命和尚の御晋山おめでとうございます。

さて、この林泉寺の山号は「龍雲山」であります。この「龍雲」とは『碧巖録』に「龍吟すれば雲起くる」とあるのが出典であります。

言われる。

此処は林泉寺というから、林の中

龍泉寺 紫峰和尚晋山式御垂訓

本日は、新命紫峰和尚の御晋山

おめでとうございます。

「孫にも衣装」と申しますけれども、立派な衣とお袈裟を付けて、更には五十人もの稚児行列に伴われての盛大な晋山式であります。

紫峰和尚は、私の所で一年間修行して來たけれども、今日の晋山香語を聞いて居ると、声の出し方ひとつ取つても、未だ未だ足らない、と思うのであります。

此処は祥雲山龍泉寺。龍の泉の寺というのだから、禅語の「龍吟すれば雲起くる」のように朗々とやつて貰いたいものであります。龍雲山林泉寺の和尚が、ひとたび香語を唱えると、「龍吟ずれば雲起くるわい」と言われるくらいに朗々とやつて貰いたいものであります。

龍雲山林泉寺の和尚が、ひとたび香語を唱えると、「龍吟すれば雲起くる」と言われるくらいに朗々とやつて貰いたいものであります。龍雲山林泉寺の和尚が、ひとたび香語を唱えると、「龍吟すれば雲起くるわい」と言われるくらいに朗々とやつて貰いたいものであります。

肚が坐つて居れば、おのずから、姿かたち、言葉や声に滲み出でくる。住職ともなると、ゆっくり坐禅するという機会も少ないとは思うが、如何にして自分自身を磨くか、晋山を切っ掛けにして、考えて貰いたいと思います。

私どもの小僧時代、お師匠様から言われたことは、「一に掃除、二にお経、三、四が無くて、五に坐禅」

ありました。掃除三昧、読経三昧があつてこそその坐禪三昧であります。そんなもの、古くさい言葉だと言われるかも知れないけれども、およそ禪宗坊主であれば、忘れてはならないものであります。

更にもう一つ、新命さんにお願いしたいことがある。

た。

某寺仏前結婚披露宴祝辭

この龍泉寺は、一等地であつて、
檀家さんが沢山におありだと思いま
すけれども、檀家が何百軒もあ
ると、兎角、住職は檀家さんと何
百対一で向き合つてしまいがちで
あるが、そうではいけない。

葬式・法事を問わず、どんな時
でも檀家さん お一人お一人とは、
常に一対一であれ、ということです。

儂は、この一等地のお寺を預

かつては「お仕事だ」と豪傑の気持ちは持つことなく、慈悲の心、思いやりの心でもって、檀信徒の方々と接して貰いたいものであります。

新命和尚は、若く、元氣潑剌とした青年僧でありますから、今日

の晋山香語で示した境涯を更に更深めるように精進して、龍泉寺の檀信徒の教化に、また方広寺派の宗門の為に活躍して貰いたいと思うのであります。

本日は、おめでとうございまし
た。

ハイ！

お寺のお庫裏さん、奥様の中には、「私は○○という和尚さんと結婚したが、お寺に嫁いだのはあります。せん。だから、お寺の掃除や法事の支度、お茶出しなんぞ致しません」と公言する女性がいらっしゃるそうです。

私は一度も結婚するというよう
な縁に恵まれたことは無いのであ
りますが、私の考え方を言わせて貰
えば、こんな女性は寺庭婦人とは
言えないのだから、さつさと出て
行つて貰つた方がよろしい、と思

言えないのだから、さつさと出て
行つて貰つた方がよろしい、と思
うのであります。

幸いにして、新婦は、このお寺でお生まれになり、小さい頃からお寺の生活というものをよくよくご存知な訳でありますから、私が要らぬ心配するには及ばない事でありますよう。

檀家の方々に信頼され、愛される存在になるであろうと、私も思つておるのであります。

何故かといえば、私どもの小僧時代にお師匠様から平生教えられたことは、「一に掃除、二にお経、三、四がなくて五に坐禅」であります。これは、住職になつても忘れてはイカン事であります。

人して手を取り合つて、「一に掃除、二にお経、三、四がなくて五に坐禅」を実行し、檀家の方々と和顔愛語

でもつて接して欲しいと思うのであります。



仏教を学ぶとは

— 横超慧日先生聞き書き —

薬師寺 良晋

横超慧日先生（一九〇八～一九九六）は中国仏教の碩学として、多くの著書を残されています。約四十年前、大谷大学に学んだ小生は、横超先生の講義の末席に連なる御縁をいただき、多大な学恩を頂戴致しました。

当時、先生は八十代前半。非常勤講師として週二コマの講義をこなしておられました。未熟な一學生の質問に丁寧にお答え頂いたメモの数々を再読しますと、昨今、デジタル一边倒に進みがちな学びの在り方を再考する手掛かりとなるものがあるように感じましたので、以下のように再構築し、ここに御紹介致します。

*臨済録

福島慶道くんは御存知でしょう？今、東福寺僧堂の老師をしていると聞いた。彼は大谷大学の僕のゼミで学んだんですよ。四回生



録を読んだ

ことなかつ
たから、困
りましたね
え。でも、

彼が『臨済録』を卒論で取り上げるとなつたら、指導教官の僕が読まんわけに行かない。福島君が岩波文庫の臨済録をテキストにすると言うから、ぼくも買って読みましたよ。当時、大谷大学の教員で臨済録を読んだのは僕くらいじゃないかな。

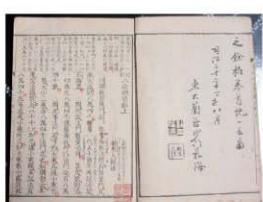
臨済録の和刻本も貝葉書院で見付けてから、それにも目を通しましたね。その時の印象として、やはり中国の禅というのは、天台や

の時、卒論は僧肇の『肇論』をやります、と彼は言っていたんです。それが、夏休みが終わって研究室で彼に会つたら、『肇論』はやめて『臨済録』で卒論を書く、と言いました。僕はそれまで一度も臨済

華嚴の要素が色濃くあって、中国仏教の発展形態の一つとして禅宗を位置づけることができるのではないかと。臨済に限らず、名だたる中国の禅僧はみな、若い頃には唯識など学んでいるわけですから、こここのところは、君もしつかりと押さえておいた方が宜しい。

*仏教の基礎学として

昨今は中国の仏教思想史を概説した本が色々あるけれども、漢文に親しみながら仏教各宗の教義について学ぶなら、鎌倉時代の凝然が書いた『八宗綱要』がよろしい。



これがの和刻本
は詳細な注が
付いているか
ら、比較的読み
やすいと思う。
これを読んだ

上で、『天台四教義』や『華厳五教章』などを読めば、天台や華厳についても大体は理解出来る。
こういった入門書は、和本のテキストに朱を入れながら読むのが

家族葬や小さいお葬式はおまかせください

北ブライトホール／中央ブライトホール／南ブライトホール／西ブライトホール／山科ブライトホール
伏見ブライトホール／向島宇治ブライトホール／大津ブライトホール／守山ホール
[家族葬専用] 別邸 向島宇治／別邸 大津

お葬式 家族葬

公益社

0120-004-200
ご葬儀お申込み・ご相談 24時間受付

詳しくはホームページで
ブライトホール



望ましい。僕の学生時代には、中国の金陵刻経處で出版されたテキストが容易に手に入つたから大きい助かったものだけれどもね。今でも台湾あたりで影印本が出ていたら、それを利用するのもいいでしょう。

佛教の基本的な教義、釈尊の教えについてもしつかりと学んで置く必要がある。それを体系的に説いているのは世親の『俱舍論』でしょう。佐伯旭雅和上に依る冠導本は古本でも高価だけれども、手に入れておくと良い。『俱舍論』を読んだ上で、『阿含經』に触れるところ、よく理解出来ると思う。

また、『俱舍論』を読んでいないと、『成唯識論』などの唯識の教義は理解出来ない。「唯識三年、俱舍八年」というけれど、これは唯識論と俱舍論を並行してじっくりと学べ、ということです。中国に於ける禅宗は、唯識や天台、華嚴を学んだ僧たちが学問としての佛教に欠けたなにものかを求めて形成されたという側面があると思う。

かつて奈良の法隆寺の勧学院には、臨済宗や曹洞宗の学徒がやって来ていたという。曹洞宗の澤木興道さんが勧学院で学んでいたところは有名な話ですね。

四弘誓願には「法門無量誓願学」とあるのだから、佛教のお坊さんには生涯を掛けて仏法を学ぶという気概を持つて欲しいと思う。

* 知ったかぶりはいけない

僕が学生の頃、島地大塔先生だつたと思うが、なにかのテキストを読んでいて「ここは僕でも分からぬ。諸君はどう思うか」と仰つた。

碩学の先生というのは、分からんことはハッキリと「分からない」と仰るのだと思い知りましたね。知つたかぶりをすることは嘘をつく「妄語」と同じように佛教徒として恥すべき事だと思わなければいけない。これは、お寺の住職とならない。君も何れは禅寺の住職となりますね。君も何れは禅寺の住職となるでしょうが、佛教を学ぶということを忘れてはならない。佛教を学び、禅宗なら坐禅という実践することによつて、自らのありかたを確認していく。信仰即学問、学問即信仰でなくちゃイカンね。

てはいけない。最近は一般の方でも色々と本を読んで知識を持つていらっしゃる方が居られるから、迂闊なことを知つたかぶりしたら直ぐにバレてしましますからね。

* 信仰と学問

宇井（伯寿）先生の仏教学研究

は廣汎で深いもので、敬服しているのだけれども。僕が学生時代、先生は常々、「学問と信仰は別だよ」と仰っていたが、僕は違和感を持っていました。長いこと仏教を学んでいるけれども、信仰と学問を分けて考えることはできない。道元禅師の有名な言葉がありますね。「仏道をならうというは自己をならうなり。」（『正法眼藏』現成公案）禅宗では己事究明といいますね。君も何れは禅寺の住職となるでしょうが、佛教を学ぶということを忘れてはならない。佛教を学び、禅宗なら坐禅という実践することによつて、自らのありかたを確認していく。信仰即学問、

寺院仏像仏具 製造 修理 販売

有限会社 天真堂中央社寺工藝社

〒451-0031 愛知県名古屋市西区城西1丁目10-21
TEL 052-532-0607
FAX 052-532-0608

<http://tensindo.co.jp>
E-mail info@tensindo.co.jp

差別の根底にあるもの

薬師寺 良晋

ある時、とあるイベントの企画

*浜松事件とは

会議のこと。議事が終わって、四方山話が続く中、話題が尖閣諸島や竹島へと展開し、出席者の一人が「兎角、チヨン共はけしからん云々」と言うのを耳にした。

発言者は三十代であつたろうか。会話が進む中、彼が取り上げたのが「浜松事件」（彼らは「浜松戦争」とも言つていた）。

戦後間もない頃に起つた在日朝鮮人と地元暴力団との抗争事件だそうだ。

こういう過去を持つ在日朝鮮

人たちは、忌み嫌うべきであると彼らはいうのだった。

彼は東日本大震災発生後、自

らの仕事の休日を利用して毎週

ティア活動に勤しんでいる好青年なのだが、そんな彼の口から

「チヨンどもは云々」という言葉を聞き、私は耳を疑つた。



当時の新聞記事

在日本朝鮮

彼が土地挙げた浜松事件について私は初耳だったのだが、 Wikipediaによれば、次の通り。

浜松事件は、一九四八年（昭和二三年）四月に静岡県浜松市で発生した抗争事件。「浜松大紛争」とも呼ばれた。

戦後、浜松市内の国際マーケットは在日朝

鮮人が押さえていた

その年の四月四日夕方、朝鮮人が服部組組長宅を襲撃したこと

が、闇市は、朝鮮人・服部組・浜松市警の

治助「服部組」であつた。在日朝

鮮人らは、

馬町交差点でこれを迎えうち、警察との間で銃撃戦となつた。

五日以降の数日間の戦闘で死者入を許さず、禁制品を公然と売り捌いていた。

浜松市警は駐留軍岐阜軍政部に憲兵の出動を要請し、四〇〇人の兵士が浜松に派遣されたことで漸く沈静化した。

この事件により、朝鮮人への評判は地に墮ち、逆に服部組へは浜松市民有志から五〇万円（当時）の見舞金が送られた。

同年八月四日、静岡地方裁判所浜松支部は一七人に懲役六ヶ月～四年を言い渡した。

*差別意識

在日朝鮮人に對する差別的發言は曾ても頻繁に耳にしたことがあつた。

浜松市のとある地区は朝鮮人の居住地であるから氣を付ける、

あの辺りに飼い犬が迷い込んだら最後、彼らに襲われて食われてしまう、何某の〇〇という姓

は日本名であつて、元々は在日

である云々。

浜松市に於ける過去の抗争事件

が七十年以上経つた今でも語り継がれて差別意識を醸成し、増幅し

続いているのは事実である。

日本全国での在日朝鮮人差別の

根底には、それぞれの地域における過去の大小さまざまな事件がなれば伝説化されて歴史事実化されていることにあるのかも知れない。

また、昨今では一部の政治家やネット右翼による差別発言が、それに拍車を掛けている感がある。それは中国人差別や部落差別、ひいては外国人労働者に対する差別にも相通するものである。

しかしながら、犯罪とその人の出自が別物であるのは言うまでもない。

*出自を問う勿れ

『法句經（ダンマパダ）』の一節

には次のようにいう。

氏姓によつてバラモンなのでは

ない。生まれによつてバラモンなものでもない。

真実と理法とを守る人は、安樂ンなのである。（三九三）

（一三九四～一四八二）は次のような漢詩を残している。

説法説禪拳姓名

尋人一句聴呑声

問答若不識起倒

修羅勝負長無明

法を説き禪を説いて姓名を挙ぐ
にも次のようにいう。生まれによつてバラモンなのではない。

生まれによつて非バラモンなの
でもない。行為によつてバラモン
なのである。行為によつて非バラ

モンなのである。（六五〇）

問答若し起倒を識らずんば

修羅の勝負、無明を長ぜん

む

一休禪師十六歳の頃、自らの氏族門閥を論じて同門の修行者たちを見て唖然とし、その憤りを詠つたものであるが、現代の仏教界は如何なものであろうか。

各人の有り様、行いによつて尊敬されるか否かが明らかとなる、と示されたのであるから、こんにちの仏教徒としてもこれに倣うべきであろう。

しかししながら、釈尊の提唱した右の一節も、長きに渡る日本仏教史の中で失念されること屢々であったようで、一休宗純禪師

禅の妙相

大本山妙心寺・臨済宗各御本山御用達

御袈裟法衣



莊嚴仏具調進司

後藤新助法衣仏具店

妙心寺門前

〒616-8041 京都市右京区花園寺ノ前町30番地
電話(代表) 075-462-3915/FAX 075-462-3616
URL <http://www.rinzai.jp>

駐車場完備

書籍紹介



『もしも魔法が使えたら

戦争孤児十一人の記憶』

二十五周年記念講演会の折、講師の野田正彰先生からご紹介頂いた書籍です。

著者の星野光世さんは、一九三三年(昭和八年)東京生まれ。一九四五年(昭和二十年)の東京大空襲で両親と兄妹を亡くされ、幼い妹と弟をつれて孤児となりました。それ以後、十年間養育された伯父宅で農業に従事。一九五六年(昭和三一年)上京し、店員や事務の仕事に就き自活。二〇一三年(平成二五年)、すみだ郷土資料館での戦争孤児企画展を機に、みずから生き抜いた東京大空襲後の日々を描き始められました。



通じて野田正彰先生の元へ贈られました。本書は野田先生の御尽力により、二〇一七年七月、講談社から刊行されました。

本書には、残酷な戦争孤児の体験談が純真無垢な子供達の姿で

もって描かれています。

「空襲で親を亡くした子どもたちに／相談相手はいなかつた／まわりには 心のうちを聴いてくれる人も／身を案じてくれる人もいなかつた」(本書より)

フリーダイヤル 0120-86-2779

仏壇・位牌・寺院用具・仏教美術品

ぬしや仏具店



浜松市浜北区貴布祢504-7 www.nushiya.net

ぬしや工房

お仏壇・ご本尊・仏具・家具調度品の塗替え、修復
お見積もり無料 ご一報ください

す。
当日の研修会に
ついてはビデオに
記録しております
ので、弊会研修
部にて編集のう
え、今年七月末、
Y o u T u b e
にて公開の予定で
す。

演題は「旧統一教会の洗脳方法
について」。オウム真理教など数
多ある新興宗教は、統一教会から
信者獲得のノウハウを学んでいる
と言われますが、多額の献金へと
信者を誘導する手口の巧妙さにつ
い具体例を挙げてお示しいただ
き、安部元総理の射殺事件以後、
尚も残る問題点についてもお話下
さいました。



名古屋メルパルクにおいて精神
医学者・評論家の野田正彰先生を
研修会を開催致しました。

演題は「旧統一教会の洗脳方法
について」。

御法衣・莊嚴具調達
臨濟宗各本山御用達

株式会社 **大黒屋** **神田法衣店**

〒603-8207 京都市北区紫竹牛若町29番地2
電話 京都 (075) 493-3507番(代)
FAX (075) 493-5098番

ネパール山岳地帯
チャリス村支援について



会員
グルン・ビル・バハト

チャリス村は、モンゴル系少数民族グルン族の村であり、車が通らないヒマラヤ奥地にあるため、ネパール政府の支援リストからも外国のNGO支援からも対象外となる地域です。

ネパールの建築法にそつた学校建設が義務付けられているため、山岳地帯のチャリス村では、建築資材が高額で住民には確保できず必要な教室数を建設できておりません。ぜひ、ご支援いただければ幸いです。

現在必要とされている教室数

4教室

現在必要とされている設備棟

1 教室あたりにかかる費用
200万円程度(1教室あたり)
政府公認の建築士により規則通りに図面を作成してもらい、決まりました。

鉄筋、セメントを入れながら作

成するため、山岳地帯の住民では負担できない費用がかかります。また、高額にも関わらず、政府は遠隔地のため公立小学校でありながら、費用は負担できません。

リスト外通告がだされています。各家庭により十分な栄養をとれないことがあるため、チャリス村では村人が出し合つて給食棟(左写真)をつくり、簡易な給食を提供しています。

給食をたよりに遠方からも通う子供たちがいます。

今後、給食棟の建て直しをし、不衛生な環境から衛生的な環境に移行するのが急務です。

二〇一五年四月に発生したネ

パール大地震の直後から開始した薪流会のヒマラヤ山岳地帯支援。

早いもので、八年経ちました。最初の緊急支援での食料配布から、丁寧に地元の人たちからの聞き取り調査を行い、地元のニーズに合った支援を行つてきました。二回目の支援は、地震で全壊した家屋の建て直しのためにトタン

屋根と建築資材を購入し届けました。住民はそれをベースにコツコツと家を建て直し、現在ではより快適な家になつてきました。

日本の家と比べて素朴ではありますが、住民たちにとっては最高の家です。支援で届けられた青のトタン屋根がヒマラヤの山々の間で鮮やかに光り、美しいです。

三回目の支援では、村の信仰の象徴であつた水源が止まり、その重要性にいち早くご理解をいただき、村の聖樹を損なうことなく立派な水道を再建することができました。ヒマラヤでは、実際に多くの人が交易のため山岳地帯の道を行き来います。その拠点として、憩いと旅の安全祈願も兼ねて、村外か



信頼される安心を、社会へ。

SECOM

ほんとうの「安心」は、ここにあります。



**セコム
ホームセキュリティ**

お寺のセキュリティもセコムにご用命ください。

セコム株式会社 TEL. 0120-025756 (24時間・年中無休)

らもこの水道は使用されています。

表面には、「薪流会」の文字と

イラストが彫られています。

パネルが貼られており、毎朝、取り付けられた鐘と共に住民が手を取り合っています。

四回目の支援では、ルビーバレー地方自治体の中心であるシェ

ルトウン村での学校の教室の建設を行いました。いつまでも校舎が再建されず山風吹きすさぶ中で授業をしていた生徒たちが安心して屋内で勉強に集中することができるようになりました。

その教室は、この地方では珍しく、石ではなく床と腰の位置まで木を使用しています。

そのヒントは日本のお寺が冬でも足元が温かいから。ヒマラヤの子供たちは多くは冬でも裸足ですが、床が石だと底冷えするのが、木造教室だと温かい、と評判になります。薪流会の活動が呼び水となり、日本も関心を向けてくれるようになり、新たに三教室を建設してくれます。

れました。車道から外れた遠方地域としては初の支援だそうです。

政府からの支援も打ち切られた

経験を持つ住民たちは、このよう

に薪流会が長い間、ルビーバレー地方自治体に関心を持って下さることで自信を取り戻し、復興をしてまいりました。

感謝の気持ちは募るばかりで、直

接出向いて伝えられないことが残念だと毎回多くの人が言っています。

今年もまた、貧しい家庭が多い中、均等に最低限の学用品を子供たちが使用できるよう、ペンとノート、そ

して初の試みであるチャリス村での給食が継続していくよう一部支援をしてきました。

村民たちが食材を出し合い、どの子供でも一食はきちんと食べられるようになりました。

これも、日本の学校に関心を持った先生方のアイデアです。

この地域は日本人と同じモンゴロイドの少数民族。自国の政府ではなく、遠い海の向こうの日本に足をお運びいただけませんか?

(浜松市在住。ぬしや仏具店勤務)

鉄筋を確保できず、粗悪な素材で再建したため、崩壊してしまった教室



各大本山御用達

たち兵
老舗

草木兵助法衣店

〒604-0024 京都市中京区衣棚通御池上る下妙覚寺町

京都(075) TEL 221-0934 (代表)
FAX 241-0773

令和四年度 托鉢義援金

(順不同・敬称略)

梅林寺 五万円 悠江軒老大師 福岡県久留米市(妙)	松源寺 小島法久 岐阜県中津川市(妙)	島上寺 高田順雄 静岡県沼津市(妙)
臨濟寺 三万円 無底窟老大師 静岡県静岡市(妙)	永源寺 小林幸嶽 埼玉県比企郡(妙)	龍泉寺 鈴木光雄 静岡県駿東郡(妙)
平林寺 三万円 江楓室老大師 埼玉県新座市(妙)	温泉寺 岩淺宏觀 岐阜県下呂市(妙)	福壽寺 前田浩明 岐阜県加茂郡(妙)
祥雲寺 匿名希望	寶樹院 加藤泰裕 千葉県佐倉市(妙)	高源寺 菅井一磨 茨城県取手市(妙)
天福寺 向 令孝 静岡県浜松市(方)	龍翔寺 堤 普照 三重県多気郡(妙)	ぬしや仏具店 グルンビル バド 静岡県浜松市
禪台寺 実相寺 巨島泰雄 静岡県浜松市(方)	光正寺 平林正諄 静岡県浜松市(方)	福高寺 宇都宮玄海 愛媛県八幡浜市(妙)
勝光寺 大仙寺 二宮慶州 岐阜県加茂郡(妙)	松雲寺 福島文隆 静岡県静岡市(妙)	長福寺 國枝義昌 岐阜県揖斐郡(妙)
金領寺 祥雲寺 石塚大明 愛知県犬山市(妙)	圓通寺 吉田和広 静岡県浜松市(方)	慶長院 白鳥恵道 岐阜県美濃市(妙)
大安寺 大聖寺 田中義峰 岐阜県可児市(妙)	禪昌寺 滝 英正 岐阜県下呂市(妙)	高麗寺 鈴木光雄 静岡県沼津市(妙)
浅野正道 林 成道 川松宗勝 埼玉県所沢市(妙)	同慶寺 福田明憲 栃木県宇都宮市(妙)	ぬしや仏具店 グルンビル バド 静岡県浜松市
善勝寺 正覚寺 石井康州 愛知県一宮市(妙)	龍泉寺 篠塚秀文 埼玉県本庄市(妙)	一千円
岐陽院 足立宣了 明見弘道 埼玉県鴻巣市(妙)	宗清寺 金井孝雄 埼玉県児玉郡(妙)	托鉢報告
道樹寺 正宗寺 田中恵孝 岐阜県岐阜市(妙)	大儀寺 莖谷典昌 岐阜県可児市(妙)	令和四年十一月四日午前十時より、正
大龍寺 寺町宗峰 河野敬州 愛知県豊橋市(妙)	宗栄寺 日坂宣祥 愛知県犬山市(妙)	明寺様(浜松市北区細江町気賀)を会所に
願成寺 杉浦宗光 愛知県西尾市(妙)	徳蓮院 井村道弘 三重県名張市(曹洞宗)	お借りして、気賀駅付近を托鉢、正午帰
祥光寺 匿名希望 法藏寺 秘在寺 多福寺 龍福寺	龍現寺 小川哲秀 岐阜県関市(妙)	山して解散。当日は役員他五名が参加
向 令孝 道樹寺 江口潭渕 瑞應寺 柳澤貞尚 静岡県入間郡(妙)	喜福寺 伊東宗泰 栃木県足利市(妙)	しました。
静岡県浜松市(方) 菊水寺 渡邊貞正 愛知県名古屋市(妙)	内通寺 水越淨円 千葉県佐倉市(妙)	東海交通遺児を励ます会に十万円
宜雲寺 天岫峰昭 東方寺 菩提寺 長松寺 多福寺 秘在寺	宝昌寺 道家明宗 岐阜県瑞浪市(妙)	ネバール震災チャリティ支援金に二十万円
西村徳城 東京都江東区(妙) 観音寺 伊藤寧浩 岐阜県羽島郡(妙)	龍現寺 今尾宗博 岐阜県可児郡(妙)	熊本地震支援金 九州学び舎に十万円
	喜福寺 伊東宗泰 栃木県足利市(妙)	それぞれ寄付させて頂きました。

この度の托鉢に対し各方面から多くなるご援助、ご協力を頂き厚く御礼申しあげます。



令和4年度会計決算報告

自令和4年1月1日～至令和4年12月31日

1.一般会計

収入	2,121,159円
支出	2,121,159円
残高	0円

収入

(単位・円)

項目	予算	決算	比較	備考	前年度決算額
賛助金	250,000	130,000	▲120,000	正副総裁・顧問・参与	454,680
会費	250,000	210,000	▲40,000	役員・会員	240,000
事業収入	100,000	220,000	120,000	色紙収益	140,000
広告収入	300,000	330,000	30,000	会報広告掲載料	220,000
雑収入	10,000	300,034	290,034	活動基金・預金利息	1,281
繰越金	931,125	931,125	0		969,702
合計	1,841,125	2,121,159	280,034		2,025,663

支出

(単位・円)

項目	予算	決算	比較	備考	前年度決算額
本部	0	0	0		50,000
浜松支部	0	0	0		50,000
事務費	150,000	124,990	▲25,010	要覧作成・事務用品他	118,178
通信費	150,000	119,983	▲30,017	郵送料・宅配便他	125,600
会議費	150,000	218,760	68,760	会所費他	220,880
編集部	500,000	455,528	▲44,472	会報編集・発行	0
托鉢部	100,000	49,520	▲50,480	托鉢	464,1586
慶弔費	20,000	92,110	72,110	岬雲軒・好徳寺	5,694
交際費	10,000	0	▲10,000		60,000
活動費	0	228,965	228,965	梅林寺行き	0
繰越金	761,125	831,303	70,178	次年度へ繰越	931,125
合計	2,079,702	2,121,159	280,034		2,025,663

2.活動基金

2,730,000円

(単位:円)

	収入	支出	残高
前年度繰越金	2,930,000		2,930,000
一般会計へ		300,000	2,630,000
托鉢部より	100,000		2,730,000
合計	3,030,000	300,000	2,730,000

3.浜松支部決算報告

収入	47,100円
支出	47,100円
残高	0円

自令和4年1月1日
至令和4年12月31日

(単位:円)

収入	支出
繰越金	47,100
	交際費
	10,000
	次年度へ繰越
	37,100
合計	47,100
	合計
	47,100

会計監査報告

令和4年1月1日より令和4年12月31日の会計について、帳簿等証拠書類を照合致しましたところ、厳正且つ正確に処理されていますことを、認めましたのでここに報告申し上げます。

令和5年1月15日

監事 戸崎知則





令和6年 お正月色紙見本

薪流会のホームページができました。
ぜひご覧ください。
<http://www.shinryukai.jp/>

お正月用色紙御案内

悠江軒老大師揮毫色紙

(工芸印刷)

解説書・たとう紙付(折込み道)ご
好評頂いております総裁猊下揮毫の
正月用色紙を本年も発売致します。

一枚 三三〇円「送料別・税込」

(但し一般は四三〇円)

※寺院の方は五〇枚単位にて御願
い致します。(但し在宅の方は
十枚単位より受付致します。)

申込み先 (左記の二カ寺にて受け付けます)
大雄寺

〒500-1030
岐阜県加茂郡川辺町下麻生一九九八
TEL○五七四一五三一五一二〇
FAX○五七四一五三一六九三二

徳生寺

〒434-1004
静岡県浜松市浜北区平口五四八

TEL○五三一五八七一一〇〇五
FAX○五三一五八七一一〇〇九

申込期日 令和五年十月十日〆切
発送 十月末頃

編集後記

『薪流』第三十二号をお届け致し
ます。

諸般の事情により、発行が遅れ
関係各位には、ご迷惑をおかけ致
しました。伏してお詫び申し上げ
ます。

私事ながら、最近知った詩人
茨木のり子氏の詩の一節にハッと
しました。抜粋してご紹介します。
「ばさばさに乾いてゆく心を／人
のせいにはするな／みずから水や
りを怠つておいて（中略）自分の感
受性くらい／自分で守れ／ばかも
のよ」（茨木のり子『自分の感受性
くらい』）ITの普及は人間の思
考や創造性、感性までも管理しそ
うな勢いです。ITにふりまわさ
れるな、ばかものよ。自戒を込めて

(良晋 記)

“こころの豊かさ、こころのやすらぎ”が私たちの商品です。



メモリアルアートの大野屋

創業 昭和14年

お墓・お葬式・お仏壇のこと
何でもご相談ください

通話無料 携帯からもOK

0120-02-8888

営業時間／9:00から17:00(年中無休)

本社 042-847-4111 〒190-0012 東京都立川市曙町2-22-20 立川センタービル9F

関西墓石事業本部 0120-30-7777 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4-1108 大阪駅前第四ビル11F

北大阪エリア 0120-70-0177 〒666-0033 兵庫県川西市栄町10-5 パルティ川西403

京滋エリア 0120-31-7777 〒610-0121 京都府城陽市寺田大谷175-1 城陽靈苑内

阪和エリア 0120-61-3388 〒585-0041 大阪府南河内郡千早赤阪村大字水分851

神戸エリア 0120-35-8805 〒651-1263 兵庫県神戸市北区山田町西下字狼谷3-1

名古屋営業所 0120-44-1888 〒470-0316 愛知県豊田市千鳥町梨ノ木258

●ホームページ：<http://www.ohnoya.co.jp>

●フェイスブック：<https://www.facebook.com/ohnoya.kansai>